

各位

2026 年 9 月 16 日
古河機械金属株式会社

産業機械部門：小山・栃木工場にて中高生のキャリア教育に協力

当社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）グループの中核事業会社で、産業機械部門を担う古河産機システムズ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：岩間 和義）は、このたび、小山・栃木工場にて小山市立小山中学校および栃木県立栃木工業高等学校の生徒を対象に、職場体験とインターンシップを実施しました。

古河産機システムズは、今後も、地域で学ぶ生徒が将来の進学や就職を考えるきっかけとなる体験を提供し、企業への理解と関心を深めるキャリア教育支援を続け、採用活動の強化に努めていきます。



生徒受け入れの様子

小山中学校職場体験

6 月 2 日、小山中学校 2 年生 3 名が職場体験に参加し、工場見学、キャリア製品のデモ操作、検査業務などを体験しました。



橋梁仮組立見学



キャリア製品検査体験

栃木工業高等学校インターンシップ

7月7日～10日までの4日間、栃木工業高等学校機械2年生5名が参加し、工場見学および製品説明、CAD・組立・検査・機械加工・溶接の実習、品質管理などの業務を体験しました。

参加した生徒からは、「CAD 実習では難しさを感じながらも、操作技術を身につけることで、設計の楽しさや製品づくりのやりがいを実感した」「実習を通じて、プロの技術やものづくりの現場ならではの緊張感や達成感を体験できた」「仕事は人間関係と挨拶が重要であること、安全確認を徹底することの大切さを学んだ」など、インターンシップを通じて得た学びや感謝の気持ちが綴られたお礼状が届きました。



溶接実習



ユニックキャリア操作実習

古河産機システムズの主要製品



ポンプ

鉱山での排水処理用に開発して以来、100年以上の歴史があるポンプ。固形物の混じった液体を輸送するスラリーポンプや下水処理用汚泥ポンプは、耐久性や耐摩耗性に優れ、高い評価を得ています。製鉄所の水砕設備、非鉄製錬所の耐蝕・耐摩耗原料輸送設備、工場の排水設備、全国の下水处理場等で活躍するほか、地下のシールドトンネル工事現場でも土砂の圧送にポンプが貢献しています。



マテリアル機械

100年以上の経験と実績を持つマテリアル機械は、インフラ整備に欠かせないコンクリート原料となる砕石や石灰石を採掘する砕石場や鉱山のほか、製鉄、化学、非鉄金属鉱業などの各種プラントで使用されています。破砕機、粉砕機、造粒機、スクリーン等のラインナップを揃え、機械の製造・販売だけでなく、周辺プロセスも含めたセクションプラントの設計・製造・据付工事も行っています。



コントラクタ事業

道路橋や高速道路の高架橋など首都圏を中心に鋼構造物の納入実績を積み上げてきたコントラクタ事業は、工事の設計から施工・運転管理まで一貫して請け負う総合力が強みです。近年ではダンプトラックに代わり、スピーディで環境に優しく、安全・安心な土砂搬送を実現するベルトコンベヤの工事案件も増え、河川や山間、都市部等の現場ニーズに対応した施工技術に、高い信頼を得ています。

【補足資料】

■会社概要

【古河機械金属株式会社】(東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715)

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業 4 部門（産業機械部門、ロックドリル部門、ユニツク部門、アーステクニカ部門）と素材事業 3 部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創業：1875 年（明治 8 年）8 月

設立：1918 年（大正 7 年）4 月

資本金：282 億 818 万円

従業員数：〈連結〉2,883 人 〈単独〉207 人 [2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

【古河産機システムズ株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：岩間 和義

事業内容：足尾銅山の鉱山機械修理技術をルーツに、現在はスラリーポンプ、汚泥ポンプ、破碎機、スクリーンのほか、鋼橋梁やベルトコンベヤ等の設計・製造・据付工事・運転管理を行っています。

設立：2004（平成 16）年 5 月

資本金：3 億円

従業員数：445 名[2026 年 3 月 31 日現在]

WEB サイト：<https://www.furukawa-sanki.co.jp/>